

こんなことをしています！こんなところががんばっています！
地域おこし協力隊通信

マンダリン祭開催



美味しく食べ比べ



マンダリンジュースでにっこり

姉妹で仲良くパンケーキづくり



「みかんクッキング」は5階で行われ、参加者は、生地に手搾りミカン果汁を加えたミカンパンケーキを調理し、その味を堪能。姉妹で挑戦した大平侑里さん（城川内小1年）は「ミカンの味がしていつものパンケーキよりも美味しい」と笑顔で話しました。

祭りをとおして渋谷さんは「町の振興とミカンのために移住をして来たこの地で、目標の一つであった、ミカン尽くしの文化祭を開催することができてうれしい。これまでの

ろいろな味を楽しめた」と話しました。

2階で行われた、「温州みかんツアー」では、全国各地から集めた18種類の温州ミカンが産地ごとの特徴と生産者のこだわりが分かるよう展示され、参加者は食べ比べを楽しみました。佐野そうつけさん（鹿児島市・8歳）は「どのミカンも美味しかった。甘味や酸味などいろいろな味を楽しめた」と話しました。

センター内は、「温州みかんツアー」やみかん好きの大学生や専門家らによる「みかん授業（アーカイブは、次の二次元コードから閲覧できます）」、「みかんアート」、「みかんクッキング」などの催し物で賑わい、かんきつ類の爽やかな香りに包まれました。

を中心に企画し、運営が行われました。

12月7日、日本マンダリンセンターでマンダリン祭が開催されました。祭りは、町制施行20周年記念事業の一環として長島フェスタと同時に開催となり、地域おこし協力隊の渋谷日和さんを中心に企画し、運営が行われました。



渋谷さんと一緒に祭りを盛り上げた運営チーム



活動でお世話になったたくさんのかたのサポートのおかげで、子どもから大人まで、みかんを囲んで笑顔になれる一日になったと思う。これからも、マンダリンセンターを中心に、長島町、そして全国のミカンファンを増やしていきたい」と話しました。



仲間とミカン授業を行う渋谷さん